

2021 年度事業報告書

1 事業の成果

◎ 以下の事業を実施

2021 年度はコロナ禍でイベントの縮小開催を余儀なくされたが秋以降は緊急事態宣言も解除され多くの交流人口を得られた。交流人口：2019 年 2416 人・2020 年 1157 人・2021 年 1767 人

- ①42 区画の棚田オーナー事業を実施（鈴与及び学び農園を除く）
- ②荒廃農地の畑としての活用、大学、県の研究機関への調査協力
- ③河城小 5 年生、常葉大付属菊川中学校生徒を対象に体験学習、鈴与（株）酒米づくりでは年 3 回のオンラインプログラムを実施、お茶染めなどお茶を活用した体験プログラムを実施
- ④ブログなど SNS の活用と共にテレビ番組の中継やラジオでの広報活動を実施した。

2 事業の実施に関する事項

◎特定非営利活動に係わる事業

| 事業名 | 事業内容 | 実施 予 定 日時 | 実施予定 場所 | 従事 予定 人数 | 受益対象 の範囲及 び予定 人数 | 備考 |
|-----------|---|----------------------|---------------------|-------------------|---------------------------|----|
| ①棚田オーナー事業 | 棚田 42 区画でオーナー事業を実施 | 4 ～ 10 月 | 上倉沢地区 | 50 人 | 42 組 600 人 | |
| ②棚田復活事業 | <ul style="list-style-type: none"> ・荒廃農地の解消 ・復田箇所ではソバと菜の花栽培 ・静大、東京農大、地球環境史ミュージアムの棚田生態系、土壌、水質 調査協力 | 1 ～ 12 月 | 上倉沢地区 | 50 人 | 400 人 | |
| ③農業農村体験事業 | <ul style="list-style-type: none"> ・小中学生対象体験学習 ・お茶を活用した体験プログラム ・企業向け体験プログラムの提供とオンラインプログラムの実施（鈴与酒米作り） | 1 ～ 12 月 | 上倉沢地区 | 50 人 | 700 人 | |
| ④棚田保全啓発事業 | <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ管理運営 ・棚田市場の実施 ・広報活動（SNS、テレビ、ラジオ、講演等） | 随時 随時 随時 随時 | 役員宅 イベント時に 随時 | 1 人 8 人 3 人 | 不特定多数 不特定多数 不特定多数 | |